



新俳句グランプリ 2024

応募要項 詳細は、ウェブサイトの英語版をご覧ください。 www.artofhaiku.org

● 期間

北米伊藤園新俳句グランプリ2024は、米国東部時間2024年1月1日12:00AMから2024年10月31日11:59PMまで開催します。
*11月1日から12月31日にされた応募は2025年1月分扱いとします。

● 応募資格

このコンテストへの参加は、米国居住者に限ります。北米伊藤園、ニューヨーク生活プレス社およびこれらの親会社、関連会社、広告宣伝担当会社や家族からの応募は無効となります。応募者は、募集要項に同意したものとみなされます。

● 応募について

日本語あるいは英語の俳句を応募いただけます。応募期間は10回に分かれています。

日本語部門 (18歳以上)

五七五の音のリズムで表現してください。季語などの厳密なルールは問いません。

英語部門 (18歳以上)

以下のモデルを参考に表現してください。

Across the still lake

through upcurls of morning mist –

The cry of a loon

– O. Mabson Southard

summer sun

slowly dissolving

boats on horizon

–Stephanie Visaya Bose

18歳未満部門

日本語、英語、どちらでも応募できます。

[学校賞]

毎月の候補作品の総計が一番多かった学校に、学校賞として表彰状をお送りします。

● 応募方法

Email

メールのタイトルを、「ITO EN New Haiku Contest Submission」として、HaikuGrandPrix@gmail.comまでお送りください。

応募する俳句を氏名、住所、電話番号、生年月日、Emailアドレス、学生の場合は学校名を添えてお送りください。

オンライン

www.artofhaiku.org からご応募いただけます。

*13歳未満の方が応募される場合は、こちらを厳守ください。

応募する俳句に、氏名、住所、電話番号、生年月日、学生の場合は学校名、両親または法的な親権者のEmailアドレスとコンテスト参加を承認するサインを添えて、Eメールで応募してください。

● 応募期間のスケジュール (予定)

応募方法にかかわらず、お一人様、各応募期間に1つの俳句を応募いただけます。応募方法にかかわらず、お一人様から各応募期間に1つ以上の俳句が応募されてきた場合、最初の1つのみを有効とさせていただきます。

またこのコンテストは、日本の伊藤園が行っているものとは別のものです。

応募期間	開始	終了	Email・オンラインでの応募締め切り
1	1/1/24	1/31/24	11:59:59pm 1/31/24
2	2/1/24	2/29/24	11:59:59pm 2/29/24
3	3/1/24	3/31/24	11:59:59pm 3/31/24
4	4/1/24	4/30/24	11:59:59pm 4/30/24
5	5/1/24	5/31/24	11:59:59pm 5/31/24
6	6/1/24	6/30/24	11:59:59pm 6/30/24
7	7/1/24	7/31/24	11:59:59pm 7/31/24
8	8/1/24	8/31/24	11:59:59pm 8/31/24
9	9/1/24	9/30/24	11:59:59pm 9/30/24
10	10/1/24	10/31/24	11:59:59pm 10/31/24

● 応募上の注意

- ・応募される俳句は、日本語あるいは英語のどちらかとさせていただきます。
- ・応募される俳句は、オリジナルで、未発表のものに限ります。

● 審査スケジュール (予定)

応募いただいた作品は、下記のように応募期間単位で審査され、候補作品が選出されます。候補作品とならなかった作品は、翌応募期間には持ち越されません。同じ作品が再度審査されるためには、再度別の応募期間に応募する必要があります。

応募期間	開始	終了	候補者へのおおよその通知日	日本語部門から選出される候補作品	英語部門から選出される候補作品	18歳未満部門から選出される候補作品
1	1/1/24	2/5/24	2/11/24	7	7	7
2	2/1/24	3/5/24	3/11/24	7	7	7
3	3/1/24	4/5/24	4/11/24	7	7	7
5	5/1/24	5/5/24	5/11/24	7	7	7
6	6/1/24	6/5/24	6/11/24	7	7	7
7	7/1/24	7/5/24	7/11/24	7	7	7
8	8/1/24	8/5/24	8/11/24	7	7	7
9	9/1/24	9/5/24	9/11/24	7	7	7
10	10/1/24	10/5/24	10/11/24	7	7	7

金賞、銀賞、銅賞は、各応募期間から選ばれた全候補作品の中から、2023年11月25日ごろ選ばれます。

● 審査基準

以下の基準で審査されます。

創造性 40% 独自性 40% 表現の明確さ 20%

金賞、銀賞、銅賞の審査には、大高翔、江坂衣代、大江千里、田中太山、スコット・メイソン (敬称略) が参加する予定です。

● 通知

各応募期間から選出される候補作品の作者への通知は、郵便かEmailか電話で行われます。候補作品の作者、金賞、銀賞、銅賞の作者は、通知後3日以内に応募資格を満たしていることなどを示す書類にサインして返却していただく必要があります。これが行われなかった場合は無効となります。

● 賞品 (予定)

金賞3名 (各部門1名ずつ) : ITO ENのお茶 (ボトル) 3ケース+トロフィー

銀賞3名 (各部門1名ずつ) : ITO ENのお茶 (ボトル) 2ケース+トロフィー

銅賞3名 (各部門1名ずつ) : ITO ENのお茶 (ボトル) 1ケース+トロフィー

候補作品は、各応募期間の翌月第4週号の「週刊NY生活」、ウェブサイト (www.artofhaiku.org) に掲載されます。候補作品への賞品はありません。金賞、銀賞、銅賞は、2023年新年号の「週刊NY生活」、ウェブサイト (www.artofhaiku.org) に掲載されます。

● その他

応募いただいた作品の著作権は、北米伊藤園に帰属するものとします。その他詳細な応募要項は、ウェブサイトの英語版オフィシャルルールをご覧ください。

俳人 大高翔
SHO OTAKA

1977年徳島県生まれ。13歳より作句。「藍花」俳句会副主宰、JAL財団「世界子どもハイクコンテスト」審査委員長、俳人協会幹事。第四句集『帰帆』にて2016年度「第一回俳句大学大賞」受賞。『商店建築』、徳島新聞ほか連載中。公式サイト <https://shootaka-haiku.themedia.jp/> 2022年より米国在住。



俳人 江坂衣代
KINUYO ESAKA

1988年~ 大串章主宰俳句結社 百鳥所属同人 2001年~09年 NY句会設立・代表 2014年~ 俳人協会会員



ジャズピアニスト、作曲家
大江千里
SENRI OE

大阪出身。シンガーソングライターとして日本で活躍後、ニューヨークへ。40周年記念作品「Class of 88」が全米ジャズラジオチャートで24位を記録。著書にジャズ大学留学の日々を綴った「9番目の音を探して」やブルックリンでの自炊生活を綴る近著「ブルックリンでソロメシ！」など。朝日新聞でエッセイ執筆中、2024年は空想の映画のサウンドトラックを制作予定。



書画家 田中太山
TAISAN TANAKA

1978年和歌山県生まれ。2000年から書画家として活動を開始。代表作は文字を絵にする「笑文字-えもじ-」と大筆2本を自在に操り書く大作書画パフォーマンス。合計依頼作品点数は5万点以上。自身が主催する「笑文字塾」には年3千人を超える生徒が集まる。2015年からNY在住。



【英語俳句審査員】俳人・編集者 スコット・メイソン SCOTT MASON

"The Wonder Code: Discover the Way of Haiku and See the World with New Eyes"の著者、同書はHaiku FoundationからTouchstone Distinguished Books Award、Haiku Society of AmericaからHMerit Book Award (Prose) を受賞し、Kirkus Reviewsによる「2019年のベスト100インディーズブック」に選ばれた。2011年から21年までオンラインおよび印刷俳句ジャーナルThe Heron's Nestの編集者、現在はHaiku Foundationの戦略部長を務める。自身の俳句は24以上の国際大会で最優秀賞を含む200以上の賞を受賞。

